

DNAマーカーによる生食用ブドウの品種判別法の開発

福島県農業総合センター 果樹研究所
平成19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

部門名 果樹 - ブドウ - バイテク
分類コード 04-04-73000000

2 担当者

大橋義孝・岡田初彦・佐藤 守

3 要旨

生食用ブドウの品種判別法を確立するため、SSRマーカーを用いて遺伝子型を決定し、品種判別が可能であるか検討した。

- (1) ワイン用品種を判別できるSSRマーカーが、生食用ブドウの品種判別に利用可能かどうかの検討では、14種類のマーカーで明瞭な増幅バンドが確認でき、また、フラグメント解析から、2倍体および4倍体品種で推定対立遺伝子が確認できたことから、本マーカーによる分析は有効であることが明らかとなった。
- (2) 生食用ブドウ10品種の判別では、複数のSSRマーカーの差異で識別することができた。また、異なる場所で栽培されている「瀬戸ジャイアンツ」の遺伝子型が14種類全てで一致したことから、本マーカーを用いて品種判別が可能であることが確認できた。さらに、本マーカーを用いて「あづましずく」の遺伝子型を調べたところ、両親から14種類全てで矛盾無く遺伝していたことから、親子判別が可能であることが確認できた。以上から、解析する品種とSSRマーカーの数をさらに増やすことで、より精度の高い品種判別が可能であることが示された。

4 その他の資料等

大橋 義孝他(2007)SSRマーカーを用いた生食用ブドウの品種判別の試み. DNA多型,Vol 15, 86-88